

拝啓、びわ湖を愛するみなさま

湖魚のおいしさを色んな人に広めます夏、水害の苦勞に思いを馳せながら西野水道を歩き、湾の浅瀬でプカプカ浮かぶ。琵琶湖面にうつる月を眺めます。友達を誘って『ふなずし狂言』を観に行く。湖魚をおいしく食べる機会をつくります。琵琶湖ホルンのクラシックのコンサートに行き、湖岸でおやつを食べる。琵琶湖をぼーっと眺める日をつくる。びわ湖がいま何を考えているか、それを代弁できるようになりたい。琵琶湖大橋を月に一度歩いて渡る。琵琶湖の季節のうつろいを楽しむ。毎年びわ湖に泳ぎにいきます。琵琶湖周辺の遺構が好きです。家族でびわ湖一周サイクリング。これから10年間も、琵琶湖のために全力で頑張ります。びわ湖の周りの自然を満喫します。琵琶湖の素晴らしさ、有難さを、多くの人に伝えます。上流と下流が仲良くなってほしい。もっとたくさんの人に愛されるびわ湖になってほしい。秋、認証付きの新米を食べる。自分も琵琶湖も今より美しくなるよう磨きをかける！琵琶湖の景色を楽しみます。合成洗剤ではなくせっけんの利用を心掛けます。琵琶湖の生きものを育む地域活動を応援します。人々がもっとびわ湖に感謝するようになってほしい。世界、国内の他の湖に触れて琵琶湖との違いを探す。滋賀の山に登る。地元の「農村まるごと保全事業」への参加を継続します。捨てる時のことを考えて買い物をする。内湖の価値・利用・継続的な世話について考えてみる。琵琶湖の野鳥の魅力を共有する機会に寄与します。滋賀の食材を食べる。リサイクルできるものは極力リサイクルします。子どもたちに琵琶湖と自然の魅力を伝えます。出来るだけ歩いて移動。10年後には、できたら孫と一緒に遊びに行こうと思います。琵琶湖博物館でもっと琵琶湖を知ります。琵琶湖の周りを散歩します。琵琶湖岸の公園の散策を楽しみます。琵琶湖の水立を気にしています。洗車にカーシャンプーを使いません。琵琶湖の漁師さんの声に耳を傾ける。琵琶湖流域の魅力を発信します。ごみの発生抑制と3Rに心掛けて生活する。出来るだけ、泳ぎに行きます。びわ湖の湖面のように真っ平な、誰もに平等な滋賀に。琵琶湖で野鳥観察します。家族がおいしそうに食べる湖魚佃煮レシピを完成させます。琵琶湖の本を読みます。多様な価値観を交えた琵琶湖流域の政策づくりについて考える。ゴミは決して捨てません。もっと、びわ湖に面した素敵なお店や美術館があったらいい。琵琶湖ファンを増やします。びわ湖とともに暮らす幸せ、幸せのおすそ分けをもっとたくさんの人に。ごみはしっかり分別します。びわ湖に対する多くの人々の願いが叶うよう、自分のできることをやっていきたい。滋賀県の山城が好きです。初夏、龍井の梅花藻を愛でた後に琵琶湖へどうつながっているのか水を追いかけてみる。昔の滋賀の暮らしを知る。初夏、龍井の梅花藻を愛でた後に琵琶湖へどうつながっているのか水を追いかけてみる。鮎ずしの漬け方を学ぶ。今から琵琶湖のことをいろいろ知っておく。出来るだけ、琵琶湖を歩きかう船に乗ります。毎年、母に教わった琵琶湖を守ることにつながる滋賀の農業を応援し、滋賀の農産物をたくさん食べます。レシピで小鮎を炊く。日本とえばびわ湖、富士山よりびわ湖……となってほしい。雨の日も琵琶湖を眺める。山遊びをしたい。琵琶湖の美しい姿をSNSにアップします。雨の日、琵琶湖の体調（水質・水量）を心配する。水鳥を見に行く。びわ湖の移ろいを眺めながら暮らしていきたい（琵琶湖をずっと毎日見続けていきます、一生）できるだけ毎日びわ湖を眺めて散歩します。びわ湖一周サイクリングの魅力を発信します。琵琶湖へと家庭での電力使用量を20%カットできるようにします。公共交通と自転車の利用を心掛ける。つながる山のリユースできるものは極力、リユース。琵琶湖の写真をできるだけFacebookにアップします。素晴らしさを多くの出来るだけ毎年(*^^*)、鮎ずしを漬けるように努めます。琵琶湖がきれいに見える場所を探す。人に伝えていきます。出来るだけ毎日、琵琶湖に会いに行きます。琵琶湖の歴史的役割について調べる。琵琶湖岸での家族キャンプを復活。できるだけ毎日、琵琶湖に会いに行きます。琵琶湖の歴史的役割について調べる。琵琶湖岸での家族キャンプを復活。

あなたの #びわ湖のやくそく 教えてください

頻発する大規模災害や新型コロナウイルス感染症…これまで経験したことのない禍（わざわい）は、びわ湖の恵みのもとで生きる私たちに、暮らし方や生き方を根本から見つめなおす機会を与えています。

「びわ湖との約束」（#びわ湖のやくそく）は、10年後のびわ湖やそこに根ざす暮らしに向けて、楽しみたいこと、心がけたいこと、取り組みたいこと、こうあってほしいという願いなどを言葉にした、「びわ湖の未来へ贈るメッセージ」です。

皆さんからお寄せいただいた「びわ湖との約束」は、暮らしとびわ湖の将来像、「マザーレイクゴールズ」（琵琶湖版のSDGs）づくりへとつながります。



応募方法

お寄せいただいた「びわ湖との約束」は、ウェブサイトで公開します。

① #ハッシュタグ

Twitter、Facebook、Instagramで、ハッシュタグ「#びわここのやくそく」に投稿してください。



11:20



あゆむくん @ayumu_MLF

湖魚をおいしく食べる機会をつくります。
#びわここのやくそく

2

13

13



② ウェブサイト



下のURLにアクセスし、Webフォームから入力してください。

<https://biwako-yakusoku.net/>

←こちらから簡単にアクセスできます。

③ 様式への記入

下記の様式にご記入の上、FAX等でお送りください。



びわ湖との約束

表面の例も参考にしてください。びわ湖への思いが詰まっていれば、「びわ湖大好き！」の一言でも、詩歌でも、論文でも、形は問いません！

(この欄に「約束」をご記入ください。いくつ記載していただいてもかまいません。)

• お名前

※びわ湖との約束と、記入いただいたお名前はウェブサイトで公開します。お名前を公開したくない方は、ハンドルネーム・ニックネームを記入いただくか、もしくは「匿名希望」とご記入ください。

• メールアドレス

※びわ湖との約束に関する連絡や今後の取組等のお知らせに使用させていただきます。

• お住まいの市町村

• 年齢

※よろしければご記入ください。記入いただいた情報は、「びわ湖との約束」を取りまとめる業務以外には使用せず、また、外部に公開することはありません。

送付・問い合わせ先

〒520-8577

滋賀県大津市京町四丁目1-1

滋賀県琵琶湖保全再生課 「びわ湖との約束」担当

TEL 077-528-3466 FAX 077-528-4847 Email dk00@pref.shiga.lg.jp